

東京ホッケー協会第9回理事会議事録

日時：平成29年12月9日（月）10:00～12:00

場所：品川総合体育館会議室

出席者：（理事）和田明仁、一川邦彦、正田実、河原茂光、青木剛、菅野芳哉、林正巳、
鍋田茂子、三宅正美、右川誠治

（監事）小池文彦

10名中10名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし、開催された。

議題：

【承認事項】

1. 2017年第8回THA理事会議事録承認
問題なく承認された。
2. JHA臨時総会について
12/17臨時総会での審議事項はJHA定款改定、及び役員報酬規程の制定である。基本的にTHAとして上記総会議案に対して賛成する方向を確認した。なお総会にはJHA正会員7名中6名が出席、1名が委任状提出となる予定である。
3. 下期連絡会開催について
第5回連絡会を明年1/27（土）10～12時の開催予定で開催する事とした。なお、開催場所は未定である。
4. 次年度総会日程について
定時総会を4/28（土）を予定する事とした。

【報告事項】

1. （事務局）大井ホッケー場の建設及び後利用計画について
大井ホッケー場の計画も最終段階にあり、12/5に都オリパラ準備局より説明を受けた。本設工事は都、仮設は組織委員会が担当しており、組織委側の設計は少し後となる。2018年春に指定管理業者の公募が開始される予定である。
2. （事務局）JHA五輪実行委員会（JHA2020委）の活動について
メンバーは安西委員長以下、寺本・山口・近藤・高田・岡崎である。レガシー対応、観戦機運醸成、競技ボランティア募集・育成が主要テーマとなる。
3. （駒沢委員会）12月度「日本リーグ」の開催について
高円宮承子様お成り、ドーピング検査実施が予定されている。当日のスケジュール・放送原稿等、実行委員会の手で慎重に作成されている。チケットの販売状況は最低目標800枚に対し、現時点で145枚の見込みでやや低調である。
4. （駒沢委員会）3月度「チャレンジカップ東京」の開催について
女性活躍を示す大会とする企画を作り、「損保ジャパン」に提案する事としたい。HJLから申請を行っていた「スポーツ振興センター」補助金158万円が獲得できた。
5. （駒沢委員会・総務委員会）駒沢球技場関連事項
 - （1）物置設置について
第一球技場内にピロティ倉庫（1㎡）、スタンド南東側倉庫（1.7㎡）の2ヶ所を借用する。借用料は50円/㎡・日で、当面3月末まで121日間、16,335円で借用する。物置のカギは駒沢屋内球技場事務所が管理し、THAの指示で開錠する事としている。なお、THAには関連利用団体として都高体連、関東学連、社会人連盟を含むものとしている。

(2) 駒沢球技場利用料請求について

駒沢の優先予約手続きは全てTHAで行う事としており、大会用備品もTHAで準備している。(ただし都高体連は自身が東京都の組織であり、高い優先度を持っているため除いている。)そこで、関連利用団体である関東学連、社会人連盟の駒沢利用料について、事務経費として本体施設利用料×10%及び備品利用料として4,000円を加え、請求する。なお、付属設備利用料等は実費請求のままとする。

(3) 駒沢第一球技場一部手直し工事について

雨天時の水捌けが悪く、ピロティ側に流れ込んでくるため、ピッチ周辺のU字溝を改良する。現在、U字溝は人工芝で表面を覆っているが、グレーチングに変え、雨水が流れやすくすると聞いている。工事は2月の空き時間を使用し、ピッチの利用には支障が無い模様である。

6. (強化委員会) 2018年度国体チーム強化体制について

基本的には2017年度体制を引継ぎ、早期に2018年度体制を立上げ、強化をスタートさせる。

7. (五輪関連委員会) 大田区、品川区での体験教室開催について

概ね順調に推移している。

【協議事項】

1. 下期連絡会でのテーマについて

THA正会員で作られる協会であり、THA正会員のご意見を踏まえ、THA正会員の手で運営される協会とする事を改めて訴えたいと考えている。東京2020を間近に控え、東京2020に臨むTHAの基本方針をTHA正会員で共有したい。

次回開催予定：2018年1月13日(土)を予定する。

上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成29年12月9日

東京ホッケー協会

会長

和田 明仁

和田明仁 

副会長

一川 邦彦

一川邦彦 